

大宮公園 桜守ボランティア通信 No.129

発行日：令和6年2月29日

発行：大宮公園事務所 さいたま市大宮区高鼻町4丁目

電話：048-641-6391

H P：http://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/m14/

第130回桜守ボランティア活動報告

- ◇日時：令和6年1月28日（日）
- ◇天候：晴れ ◇参加人数：21名
- ◇内容：更新樹（サクラ・アカマツ苗）の植栽、移植の見学

130回の活動では、最初に会議室で苗木の植え方について説明がありました。その後、作業場所に移動し、実際に植樹を行いました。また、ジンダイアケボノの移植工事の様子を見学しました。

今回の作業で、ソメイヨシノ接木苗7本、オオシマザクラ苗木2本、アカマツ苗木2本を更新樹として植樹しました。



↑苗木の植え方、植える苗木の種類などについて説明がありました。



↑サクラの苗木を植えています。



↑参加者の皆さん。お疲れ様でした。

第131回桜守ボランティア活動のお知らせ

- ◆日時：令和6年3月24日（日）9:30～12:00（雨天時予備日：令和6年3月31日（日））
- ◆集合：大宮公園事務所2階
- ◆内容：サクラの花数調査・ゴミ拾い
- ◆参加費：無料
- ◆持ち物：汚れても良い作業しやすい服装・くつ・帽子・軍手、飲み物など。
- ◆申込・連絡先：前日までに 大宮公園事務所 土木担当へメールにてご連絡ください。
MAIL:m4163911@pref.saitama.lg.jp / TEL:048-641-6391 FAX:048-641-2656

懇親会のお知らせ

桜守ボランティア活動後に懇親会を開催します。ぜひご参加ください。

- ◇開催時間：令和6年3月24日（日）桜守活動後 1時間～1時間半程度を予定
- ◇参加費：1人につき300円（軽食代込）
- ※ 参加ご希望の方は、事務局宛てにご連絡ください。

更新樹の植樹と衰弱木整理の状況

■植樹苗について

今回植樹した苗木は3種類あります。各苗木について説明します。



ソメイヨシノ

【ソメイヨシノ】

令和2年と令和4年に、桜守ボランティアで接ぎ木してつくったソメイヨシノの苗木です。大宮公園のソメイヨシノの枝を継いでいます。

衰弱したソメイヨシノの老木にかえて、後継樹としてこれらの苗木を育てていきます。



オオシマザクラ

【オオシマザクラ】

ソメイヨシノの接ぎ木苗をつくった際に、台木に使ったのがオオシマザクラの実生苗です。その中にソメイヨシノの接ぎ穂がうまくつかずに、台木のオオシマザクラが成長したものがあり、これも今日まで育ててきた大切な苗木なので、植栽することにしました。ソメイヨシノと同じ時期に白い花が楽しめます。



アカマツ

【アカマツ】

大宮公園は、サクラとアカマツからなる景観が特徴ですが、近年、アカマツが松枯れ病によって年間30本程度も枯れ、問題となっています。一方で大宮公園には、アカマツの若木は殆どありません。

そこで、今回、松枯れ病に対し「抵抗性品種のアカマツ」の苗木を後継樹として植栽しました。

■衰弱木の伐採とシンダイアケボノの移植

園地では、衰弱木の伐採と衰弱枝等の剪定を進めています。これにより、倒木や落枝の危険が減り、競合しているソメイヨシノの生育環境も改善します。



衰弱木の整理後、空間が広く開いた場所に、シンダイアケボノを移植



根元腐朽のため、伐採した切り株、中央がスポンジ状に脆くなっている



枯れ下がった上方枝を剪定